



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月13日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 東  
 コード番号 6633 URL <http://www.cgsys.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)塩田 聖一  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理統括部部长 (氏名)大野 聡太郎 (TEL) 03(6864)0777  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	1,104	△4.3	111	△33.6	122	△29.6	75	△48.0
27年12月期第1四半期	1,153	10.2	167	△4.0	174	△3.5	145	△9.1

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 59百万円(△61.9%) 27年12月期第1四半期 157百万円(5.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	7.74	—
27年12月期第1四半期	13.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	4,074	2,116	51.0
27年12月期	4,141	2,170	51.3

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 2,078百万円 27年12月期 2,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	2.0	460	0.8	500	2.1	320	3.0	32.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期1Q	9,801,549株	27年12月期	9,801,549株
28年12月期1Q	84株	27年12月期	84株
28年12月期1Q	9,801,465株	27年12月期1Q	10,588,119株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

当社グループは当第1四半期連結累計期間において、CAD/CAMシステム等事業では、前期に引き続き主力製品であるCAD/CAMシステムの販売を推進し、既存顧客に対するサポート体制の強化による保守収益の向上を目指し事業活動を継続してまいりました。特に当四半期においては、2015年12月に提供を開始した2次元・3次元融合型CAD/CAMシステム「EXCESS-HYBRID II」の認知度向上および新規顧客の獲得に向け販売パートナー企業との協力体制を強化いたしました。また3次元CAMシステム「CAM-TOOL」についても同時5軸機能のOEM提供の推進と次世代システムの開発に注力いたしました。一方金型製造事業では、北米での自動車生産を中心とするニーズが前年度からの好調を維持する中、新たな顧客開拓を目指し下期以降の売上につなげるための受注活動を行ってまいりました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は売上高11億4百万円(前年同四半期比4.3%減)となりました。利益面につきましては、売上高の減少に伴い営業利益1億11百万円(前年同四半期比33.6%減)、経常利益1億22百万円(前年同四半期比29.6%減)となりました。また親会社株主に帰属する四半期純利益は上記に加え、前年同四半期と比較して法人税等が増加したことに伴い75百万円(前年同四半期比48.0%減)となりました。

事業セグメント別では、CAD/CAMシステム等事業の売上高は8億36百万円(前年同四半期比13.8%減)、セグメント利益は78百万円(前年同四半期比50.0%減)となりました。前年同四半期と比較してそれぞれ減少しておりますが、主に国内での製造業向け政府補助金の執行時期が下期になったことなどにより金型メーカーの設備投資に対する姿勢が様子見の傾向にあったためであり、当四半期では堅調に推移していると考えております。また金型製造事業の売上高は2億67百万円(前年同四半期比45.9%増)、セグメント利益は32百万円(前年同四半期比204.4%増)となりました。好調な米国自動車産業を背景に前年度からの納品のシフト分も加わったことにより前年同期と比較して売上・利益ともに大きく伸長いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して67百万円減少し、40億74百万円となりました。主な増加要因は現金及び預金34百万円、主な減少要因は受取手形及び売掛金57百万円、たな卸資産30百万円および投資有価証券9百万円であります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して13百万円減少し、19億57百万円となりました。主な増加要因は買掛金20百万円および退職給付に係る負債22百万円、主な減少要因は前受金65百万円であります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して54百万円減少し、21億16百万円となりました。主な増加要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加75百万円、主な減少要因は為替換算調整勘定16百万円および配当金の支払いによる利益剰余金の減少98百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の連結業績予想につきましては、平成28年2月12日付「平成27年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,617,385	1,652,199
受取手形及び売掛金	760,250	702,557
たな卸資産	146,531	116,219
その他	170,650	160,945
貸倒引当金	△2,563	△1,635
流動資産合計	2,692,253	2,630,287
固定資産		
有形固定資産	247,818	240,799
無形固定資産	105,054	108,331
投資その他の資産		
投資有価証券	123,164	114,114
投資不動産(純額)	421,683	419,231
保険積立金	413,472	423,711
その他	160,628	158,590
貸倒引当金	△22,778	△20,956
投資その他の資産合計	1,096,170	1,094,691
固定資産合計	1,449,043	1,443,822
資産合計	4,141,297	4,074,109

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	83,725	104,486
未払法人税等	59,647	62,265
賞与引当金	-	44,192
前受金	714,316	649,121
その他	226,345	172,431
流動負債合計	1,084,035	1,032,498
固定負債		
役員退職慰労引当金	123,751	126,483
退職給付に係る負債	651,289	673,689
その他	111,285	124,526
固定負債合計	886,326	924,699
負債合計	1,970,362	1,957,197
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	125,000	125,000
利益剰余金	1,472,260	1,450,124
自己株式	△43	△43
株主資本合計	2,097,217	2,075,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	843	△6,916
為替換算調整勘定	26,610	10,243
その他の包括利益累計額合計	27,453	3,327
非支配株主持分	46,263	38,504
純資産合計	2,170,934	2,116,912
負債純資産合計	4,141,297	4,074,109

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	1,153,868	1,104,004
売上原価	425,944	444,323
売上総利益	727,923	659,680
販売費及び一般管理費	560,566	548,585
営業利益	167,356	111,094
営業外収益		
受取利息	298	355
不動産賃貸料	20,305	21,895
貸倒引当金戻入額	1,029	2,749
その他	4,251	5,587
営業外収益合計	25,884	30,588
営業外費用		
支払利息	170	158
不動産賃貸費用	18,709	17,705
その他	—	1,153
営業外費用合計	18,879	19,018
経常利益	174,361	122,664
税金等調整前四半期純利益	174,361	122,664
法人税、住民税及び事業税	26,342	40,505
法人税等調整額	△3,796	△5,622
法人税等合計	22,545	34,882
四半期純利益	151,816	87,782
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,029	11,903
親会社株主に帰属する四半期純利益	145,786	75,878



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	151,816	87,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,651	△7,760
為替換算調整勘定	△1,288	△20,067
その他の包括利益合計	5,362	△27,827
四半期包括利益	157,178	59,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,245	51,751
非支配株主に係る四半期包括利益	5,933	8,203

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	970,470	183,397	1,153,868	—	1,153,868
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	970,470	183,397	1,153,868	—	1,153,868
セグメント利益	156,591	10,765	167,356	—	167,356

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	836,505	267,498	1,104,004	—	1,104,004
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	836,505	267,498	1,104,004	—	1,104,004
セグメント利益	78,321	32,773	111,094	—	111,094